

東京都商店街振興組合連合会 2024年度 商店街活性化推進調査・研究事業

# 防災に関する意識調査

〈調査結果のポイント〉

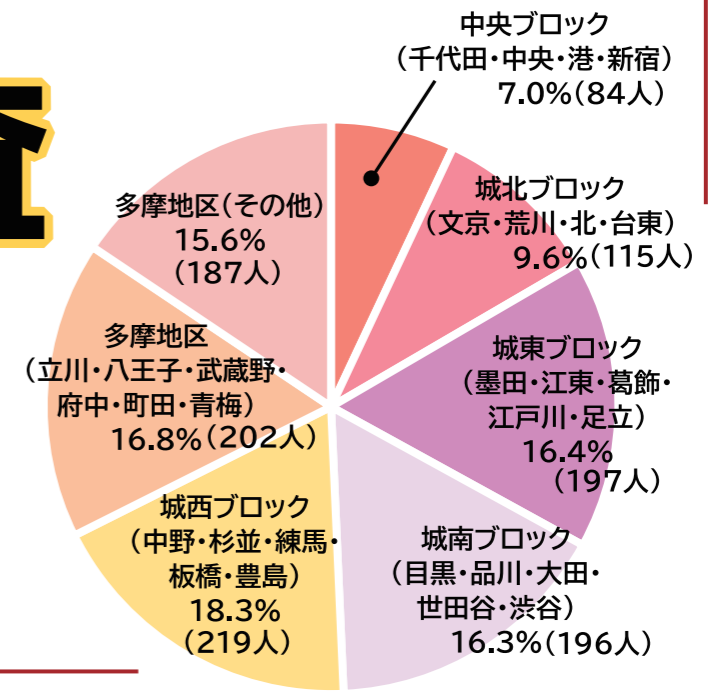
- 居住地別では城東ブロック(墨田、江東、葛飾、江戸川、足立)で洪水災害の不安意識が約7割と高い
- 近くの商店街に自宅での災害対策の補完機能が あったらよいと思う住民は約67%に上った
- 商店街の設備を提供する支援を望んでいる

〈対象者〉東京都内在住者

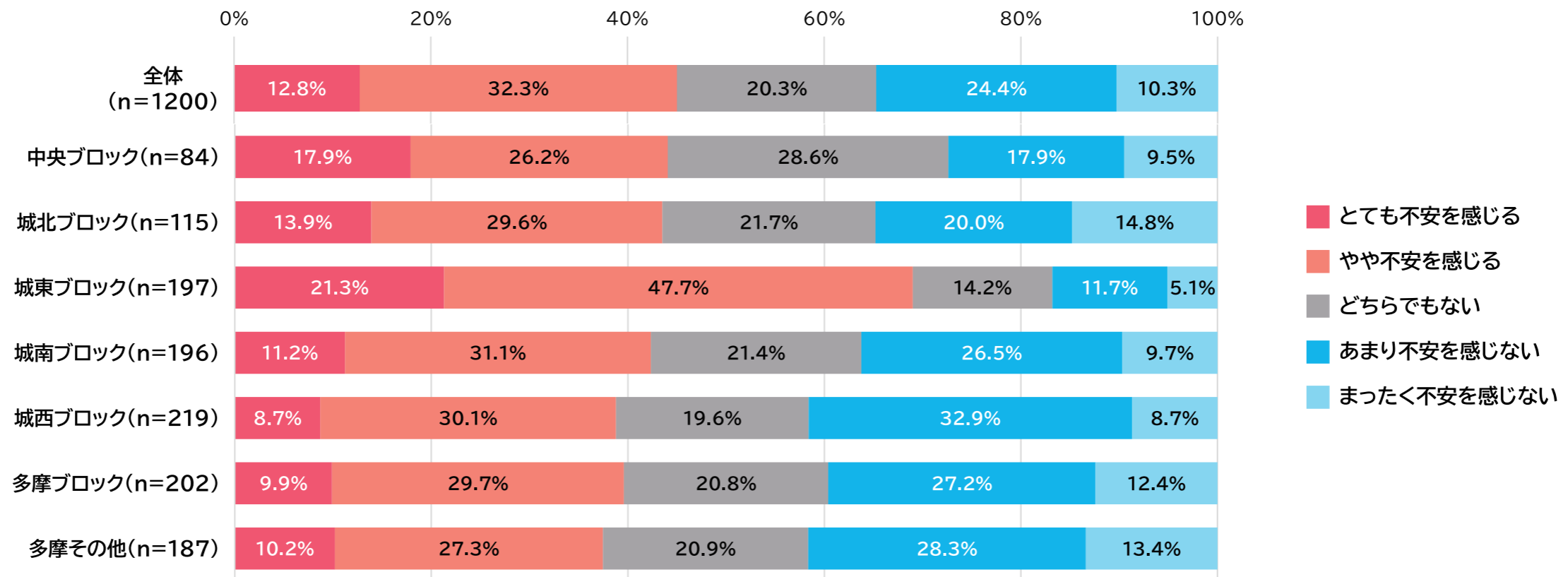
〈回答者数〉1200人  
(ブロック別居住割合▶)  
※ブロックは都商連会員分類基準

〈調査期間〉2024年7~8月

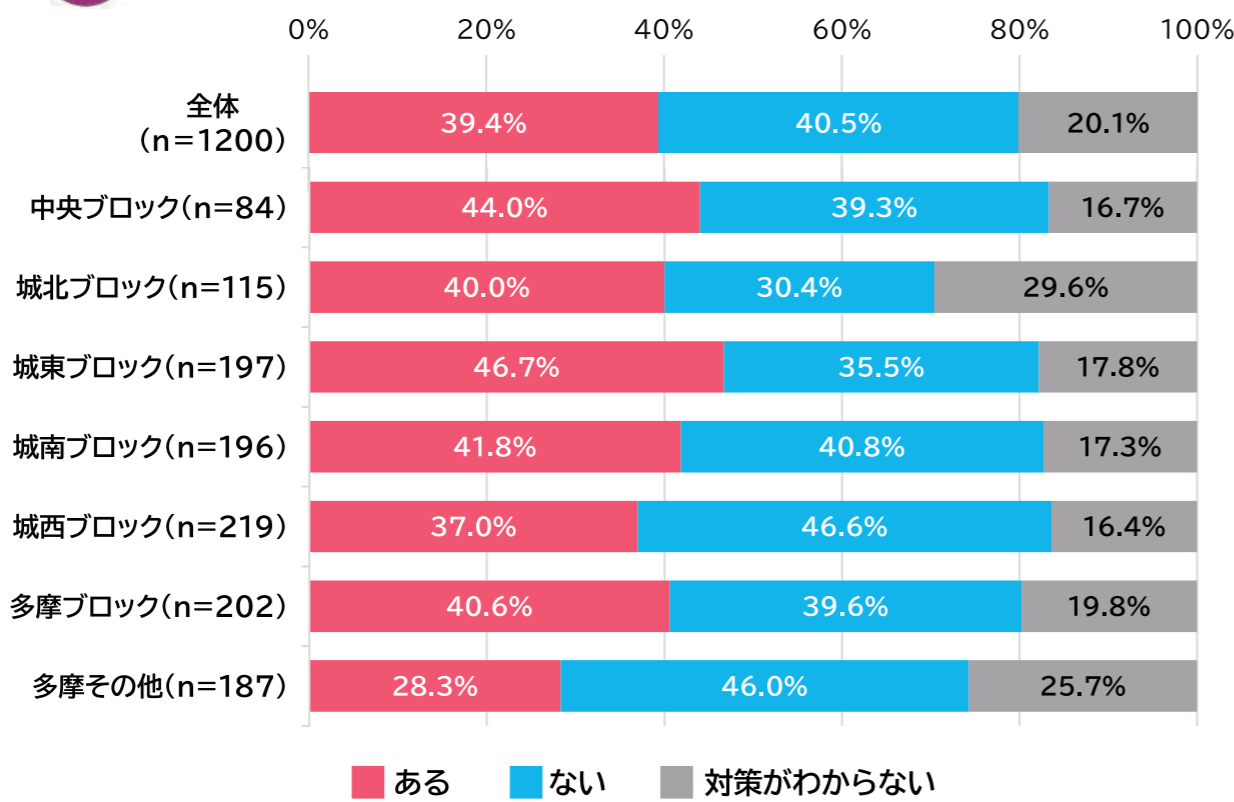
〈調査方法〉Web アンケート



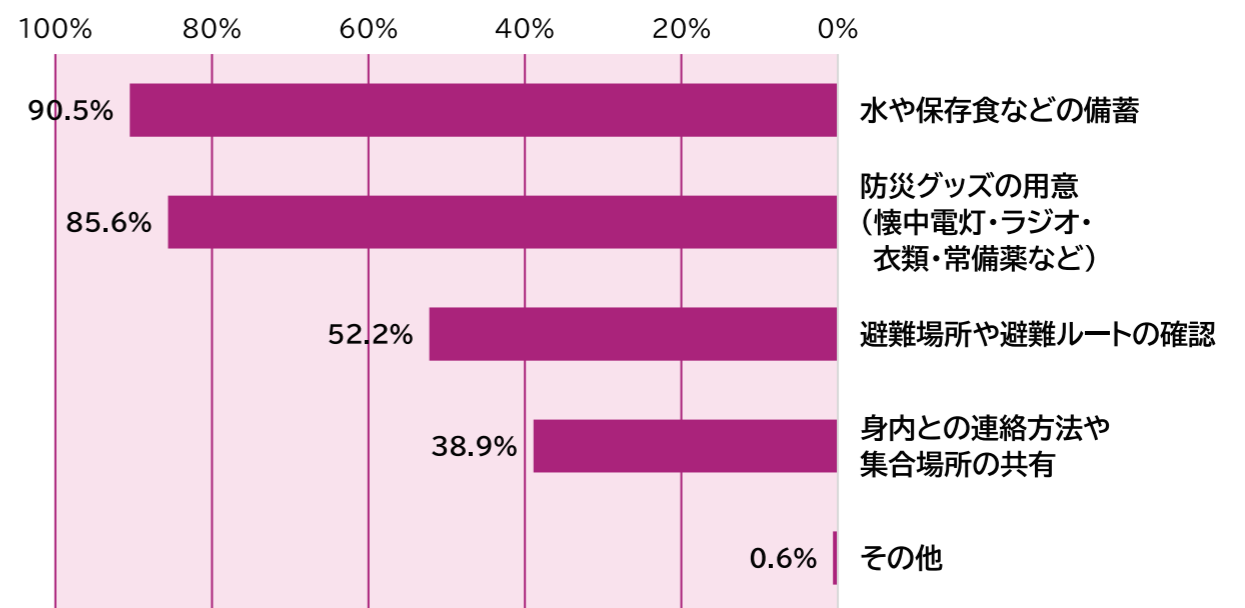
## 1 居住地域に台風・大雨などの洪水災害の不安を感じる？



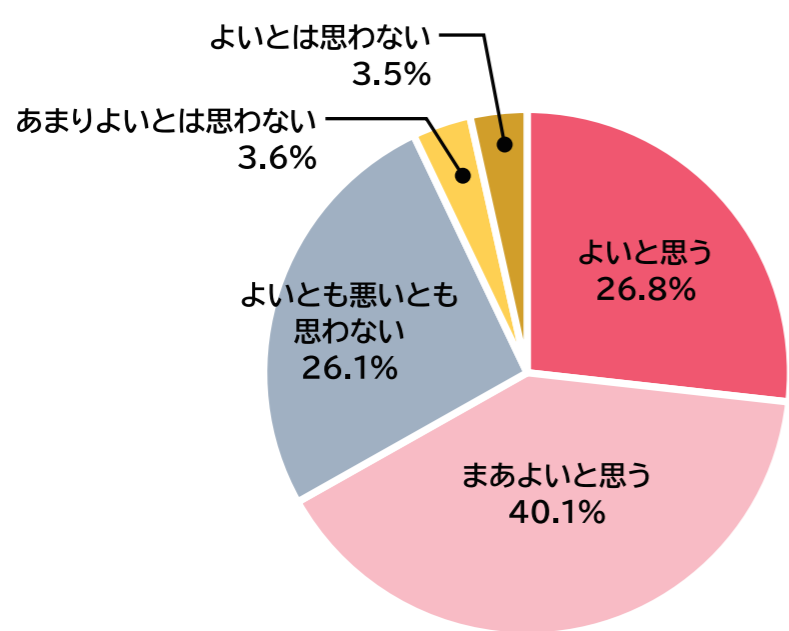
## 2 自宅で防災・減災に取り組んでいることはある？



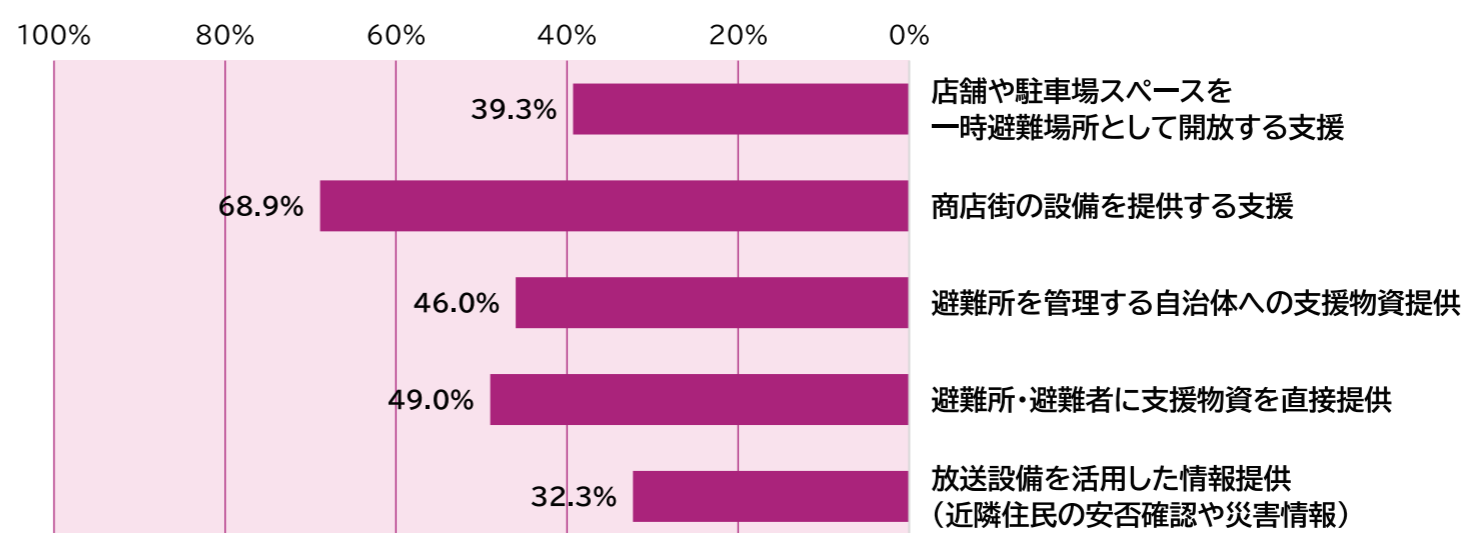
## 3 問②で「ある」と回答した人 取り組んでいる具体的な対策は？ (n=473/複数回答)



## 4 自宅で行う災害対策の補完機能が 近くの商店街にあったらよいと思う？



## 5 問④で「よい」、「まあよい」と回答した人 それはどんな補完機能？ (n=803/複数回答)



会員ブロック別と世帯人数別にクロス集計もしています。全容は都振連サイトで▶

